取組事例　安全・安心で快適な暮らしができるまちをつくる

（幕別町）

幕別町では、高齢者等の交通弱者が安心して生活・移動できるようコミュニティバス、予約型乗合タクシーの運行により、住民の生活交通の維持確保を図っている。

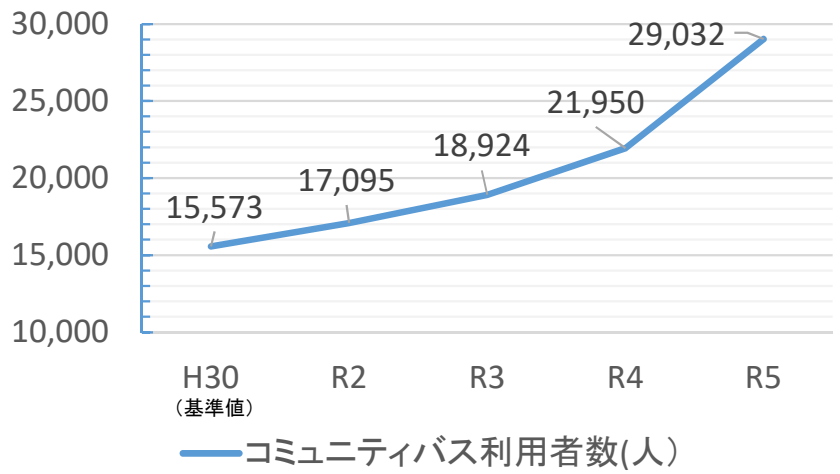
関連数値目標・KPI

	基準値（H30）	実績（R5）	目標値（R6）	進捗率（%）
コミュニティバス利用者数	15,573人	29,032人	25,200人	115%

取組の推進体制

関係機関等と連携を図り、地域公共交通のあり方について調査研究するとともに、利用促進を図るために公共交通に関する情報発信の強化を推進。

コミュニティバス利用者数（人）



買物や通院等の利用数の増加が図られている。

取組事例　地域公共交通の維持・確保

コミュニティバス運行事業

○主な取組
- 交通弱者のためのコミュニティバスの運行
- 75歳以上の方、免許証を自主返納された65歳以上の方は75歳まで「運転経歴証明書」の提示で運賃無料
- 幕別線は１日５便、札内線は１日９便の平日運行

○主な成果
- 町の課題であった交通弱者の生活交通の維持が確保され、毎年利用者数も増加し、買物や通院等に安心して利用されている。

予約型乗合タクシー運行事業

○主な取組
- 交通弱者のための予約型乗合タクシーの運行
- 電話で予約し、運行事業者との時間調整によって予約者の自宅から乗車可能
- 65歳以上の方は各乗降場所の運賃から半額
- 駒畠線は１日５便、古舞線は１日５便の平日運行

○主な成果
- 市街地から遠くコミュニティバスが循環運行できない農村地区の交通弱者の生活交通の維持が確保され、負担も少なく買物や通院等に安心して利用されている。